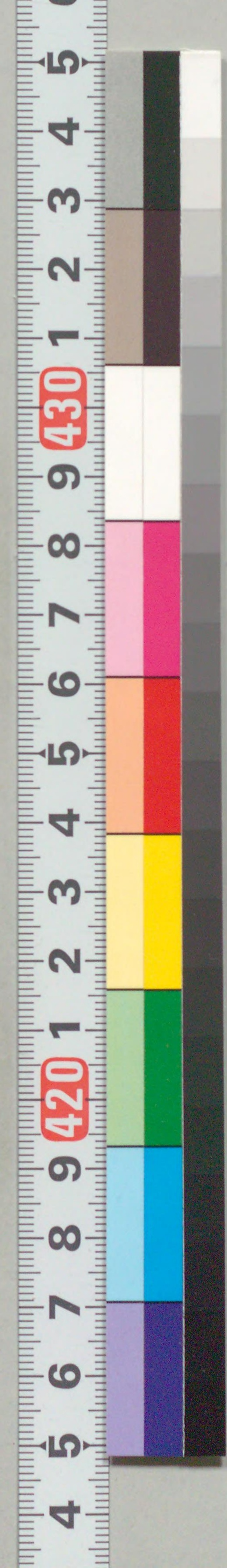


御無事忠臣蔵

竹塚東子

207  
1473

御無事忠臣蔵







歌川國芳画  
竹塚東子作

全三冊

御無事忠臣蔵

新巻

新巻





大



下女  
主人尾上  
異見

御無事忠臣蔵 三冊

高師直ふ  
時矢  
素短氣鹽  
治判發  
然世幸  
忠臣蔵  
諸士悦  
平安

竹塚東子



東方朔  
長壽と保月

下総白井  
廣徒山人

竹塚東子作  
歌川國芳画

鏡山七月中尾上が下女初生人異言を聞き知れり  
陸治との大不了簡短氣不中身も亦多し  
は海が下家中ちのたごむらひも百万人の身か  
かちたま至極のりも此を見ざる短氣の極き要氣  
疴毒の毒と知りて無言に出入り人等しく大まか  
了簡短人々後と忠臣大星ありと云ふ其の宿志を  
うん人の怨毒をうらめて各今小聲一か片言の大星  
存せり  
るまて平年曆名を録て一面の知己ありありと  
毒小必ひ今三冊子小影一大幅はか旧書をうらまひ  
大いふ笑て曰大まかお世話ありお茶でもあがれといと温石  
るんぞ湯婆の糸をまひわらうらふら温石の糸を  
まひのそりていふ其のあそか其のあそか編み茶  
郷のあそか則ち忠臣蔵と題して  
童歌亦あそかを好むと云ふなりと云ふ

文化十癸酉流生稿成  
同十一甲戌青陽発兌

竹塚東子





勤平定九郎の落合  
 又傷み及ぶ時  
 鉄炮を以て手負おも  
 折るは猪欠来り  
 中を入る此折ら  
 縞の賤布の中より  
 無車のくは姿  
 顯るは出く  
 兩人を制する  
 圖







中世の文化  
 政治の発展  
 経済の成長  
 宗教の隆盛  
 文学の繁栄  
 美術の進歩  
 科学の萌芽  
 社会の安定  
 文化の繁華  
 政治の統一  
 経済の隆盛  
 宗教の興隆  
 文学の発展  
 美術の進歩  
 科学の萌芽  
 社会の安定  
 文化の繁華  
 政治の統一  
 経済の隆盛  
 宗教の興隆  
 文学の発展  
 美術の進歩  
 科学の萌芽  
 社会の安定  
 文化の繁華





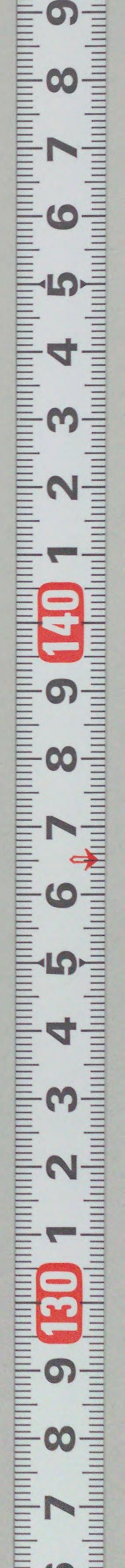
Handwritten text in Kuzushiji script, arranged in vertical columns. The text is dense and covers most of the page area, with some characters written in larger, bolder styles. The script is a cursive form of Japanese used in the Edo period.



Handwritten text in Kuzushiji script, arranged in vertical columns. The text is dense and covers most of the page area, with some characters written in larger, bolder styles. The script is a cursive form of Japanese used in the Edo period.



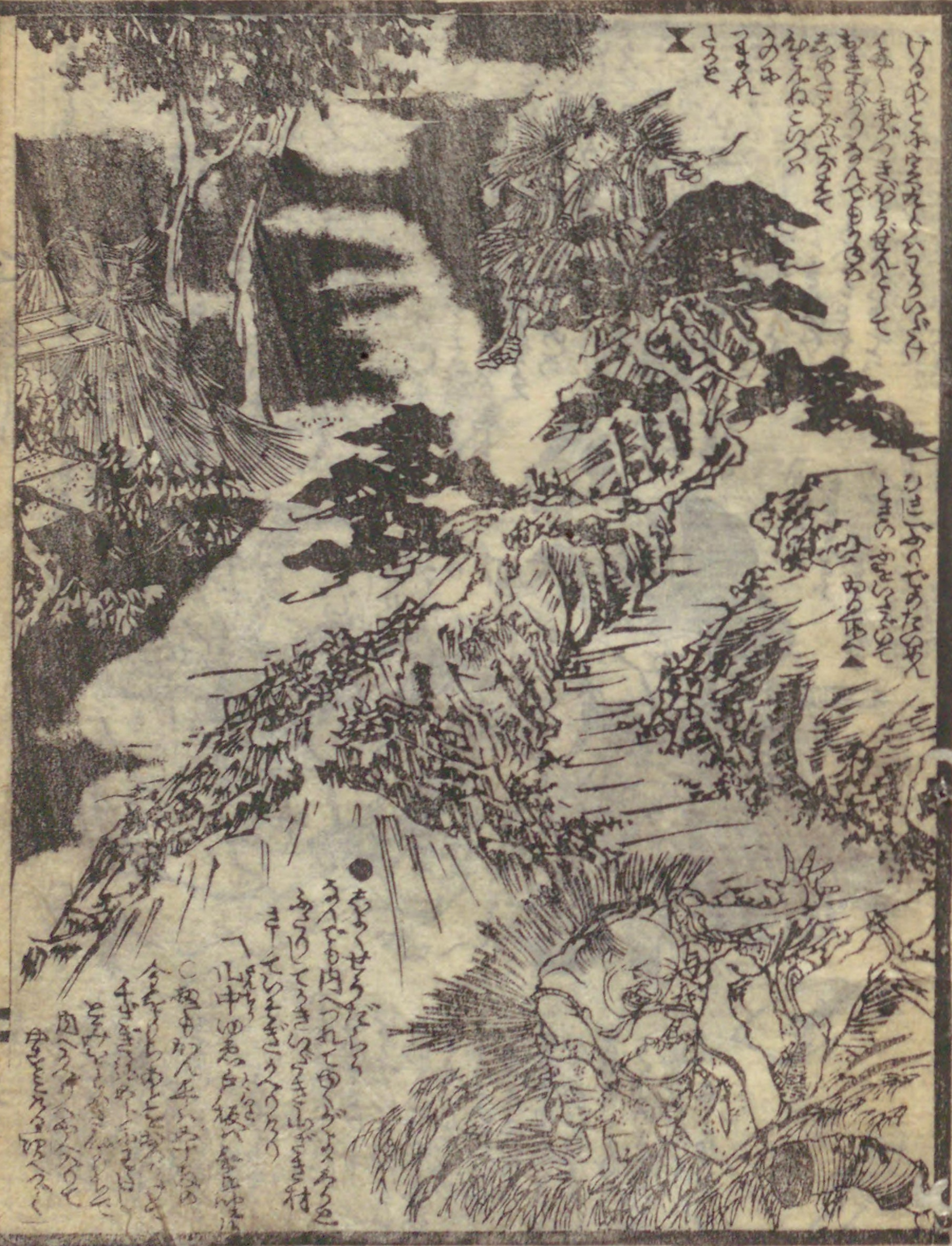












Handwritten text in a cursive script, likely a form of Japanese calligraphy, located in the upper right corner of the illustration's frame.

Handwritten text in a cursive script, located in the middle right side of the illustration's frame.

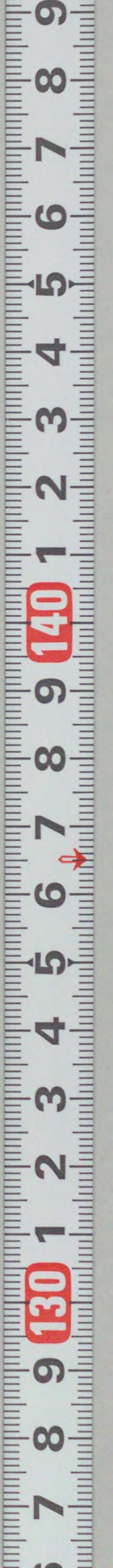
Handwritten text in a cursive script, located in the lower left corner of the illustration's frame.



Handwritten text in a cursive script, located in the upper left corner of the illustration's frame.

Handwritten text in a cursive script, located in the middle left side of the illustration's frame.

Handwritten text in a cursive script, located in the lower right corner of the illustration's frame.



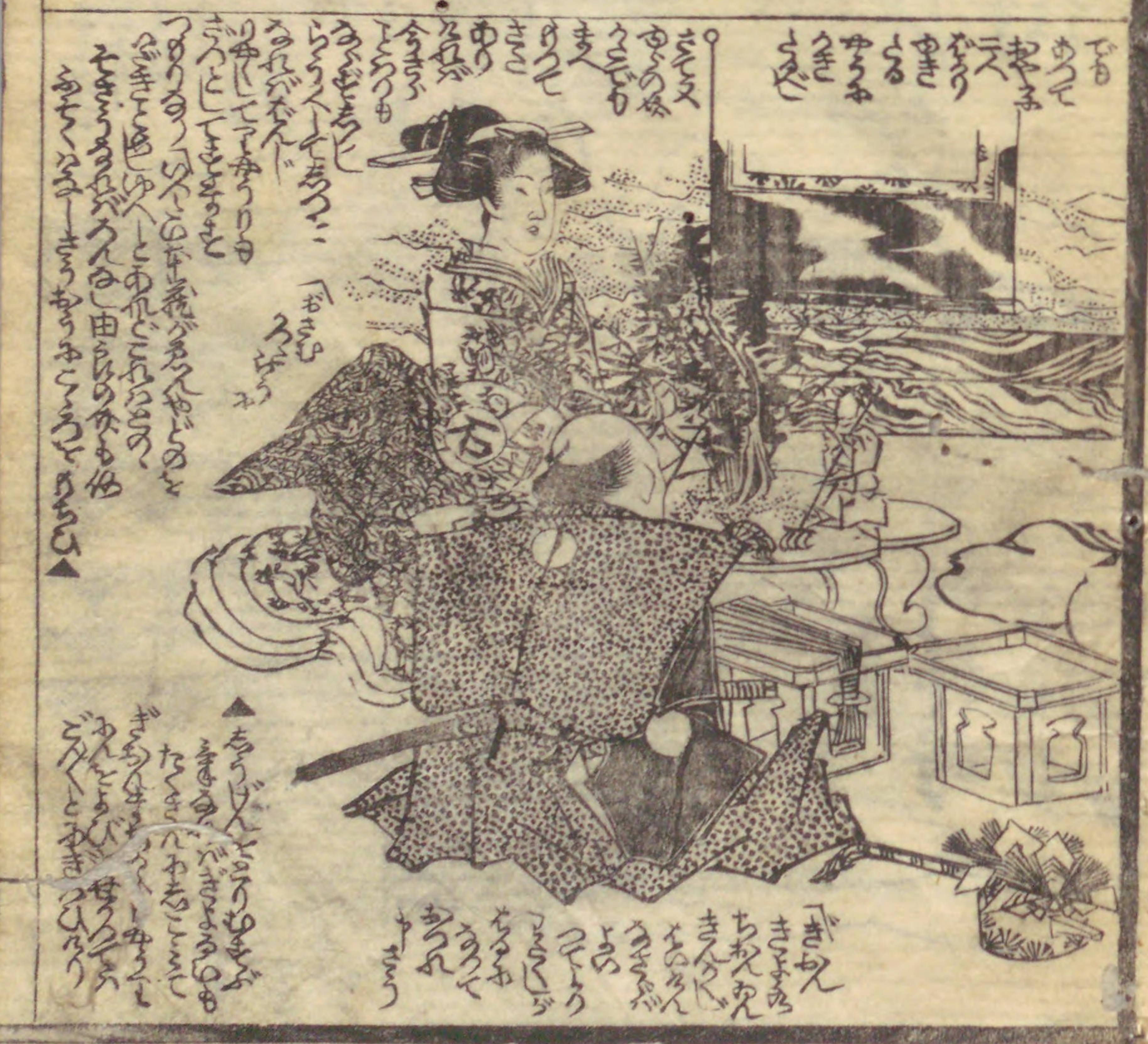
















まはるきおのちのむら小まぶりの  
おまはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの

まはるき  
おのちの  
むら小まぶりの



まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの  
まはるきおのちのむら小まぶりの

まはるき  
おのちの  
むら小まぶりの

まはるき





















戊辰新目録 (岩) 丈化土甲

右之対面白新版迄出版仕の地本問屋 江戸横山町二丁目 岩戸屋喜三郎	<p>御無事忠臣蔵 全三冊 竹塚東子作 歌川國直画</p> <p>曲亭馬琴作 歌川國直画</p>	<p>江戸子女蝶兵衛 全六冊 東西菴南北作 歌川美九画</p>	<p>唐獅子 當升箭苦之筋隈 全部六冊 山東京傳作 歌川美九画</p>	<p>趣向之大帳 振袖揚卷 若衆之助 全部六冊 東里山人作 歌川國直画</p>	<p>世男 居かぐや 赤あぶら 全三冊 右川同九作</p>	<p>驛路鈴與作春駒 全部六冊 竹塚東子作 歌川國直画</p>
--	--	---	---	---	-----------------------------------	---

竹塚東子作

初巻 小盃孫がねとらふ  
のみにあ  
梅柳 牛倉

如月の夜をふりかへる命まぬの  
のら廻り三篇はりて草巻や屏の  
階下の交をて春ねんくらしける鏡山  
せし目お涙本忠臣蔵の上のむせり  
のら眠 夢の中の趣向今さら  
我じよの面わす  
めいしん  
又例の通り板えと毒  
くらめゆらら  
くらんく岩戸  
雑樂の拍子  
権意も  
人の鈴おり  
作者 竹塚

國芳画

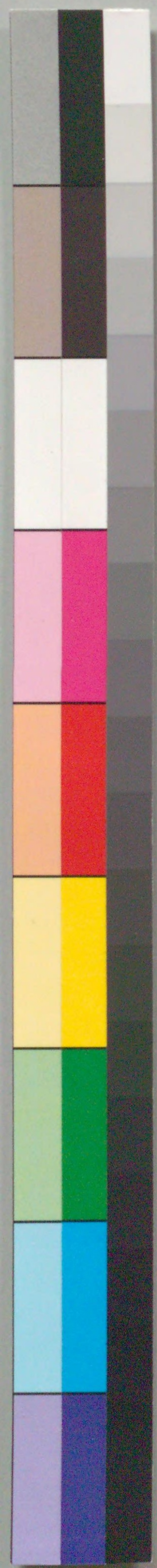
筆のるし  
又巻の  
中い  
とひやの池の香  
さか  
か  
さ  
さ



207  
1473







国立国会図書館 御無事忠臣蔵 3巻 207-1473

ガラス使用